



宇佐で暮らそう

移住・定住ガイドブック

令和7年度版

宇佐市役所 まちづくり推進課ふるさと支援係

〒879-0492

大分県宇佐市大字上田1030-1 本庁舎3階

Tel.0978-27-8170



自分らしく
暮らせる場所
見つかるかも



「宇佐市移住安心ガイド」で理想の住まいを探そう。

海、山、平野があり、豊かな自然と新鮮な海産物や農産物が豊富で、とても暮らしやすい大分県宇佐市。

福岡、大阪、東京で開催される移住相談会にも参加しています。



宇佐市移住安心ガイド

ご相談はお電話やメール、公式サイト「宇佐市移住安心ガイド」のお問合せフォームからでも受け付けております。お気軽にご相談ください。

宇佐市役所内 宇佐市ふるさと回帰支援センター

TEL.0978-27-8172 メール furusato06@city.usa.lg.jp



宇佐で暮らし始めた人々

・衛藤晋作さん、真実さん	3
・嶋田錠さん、絵菜さん	5
・出口一隆さん、晴香さん	7
・田中秀一さん、美智子さん	9
・神里和男さん、サワニーさん	11

暮らしの情報

・住まいと暮らしの支援制度	13
・就農・就職・創業の支援制度	15
・結婚・出産・育児の支援制度	17
・教育・学習に関する支援制度	19
・医療・福祉に関する支援制度	20
・毎日の暮らしについて 知っておきたいこと	21

宇佐市のこと

・宇佐の温泉	23
・宇佐の三大夏祭り	24
・宇佐市の3つのエリアの紹介	25
・宇佐ってこんなトコロです	26
・移住者アンケート	27
・移住を考えたら 移住体験ツアーの参加者募集!	28
・物件多数!「空き家バンク」 宇佐市ふるさと回帰支援センター	29
・宇佐市への交通アクセス	30

※掲載情報は2025年3月時点

Interview writing Tamami Sakuramoto
Interview photo Yasuaki Watanabe
Creative director Takako Watanabe
Editorial design UP Inc.



大分県の北部、
国東半島の付け根に位置する宇佐市。
この本では
一足先に宇佐市に移住してきた
ご家族をご紹介します。
古民家をおしゃれにリノベして暮らす方や
新規就農して頑張っている方
新しく飲食店を始めた方
近所の温泉で癒やされたり
地元の食材と一緒にワインを味わったり
それぞれの生活を楽しんでいるようです。
ここは都会に比べると
電車やバスの本数も少なめです。
人口5万人程度の小さな町です。
ですが、庭付き・畑付きの物件はもちろん
農地もたくさんあります。
温泉もあります。
なにより豊かな自然に溢れています。
まずは宇佐に来て
のどかな空気を体感してください。
そして、いつか実現するかもしれない
宇佐での暮らしを
思い描いていただけたら嬉しいです。

ふるさとで描く

家族の未来と農業への夢

衛藤晋作さん、真実さん（北九州市）

安心院町出身の晋作さんと、隣の院内町で育った真実さん。街中で生活を送る中で「いつかは地元に戻りたい」という気持ちと「農業に挑戦したい」という夢。その二つの想いを胸に長女の帆呂ちゃんの入学前にUターン移住を決めました。まずは実家や友人の畑を借りて土に触れながら週末農業で経験を積みました。そして空き家バンクで出会った広い畑がついた物件。再びの宇佐での暮らしに心躍らせる二人に今の暮らしを伺いました。



「一歩ずつ進む、自然と向き合う農業」
移住を機に就農した衛藤さん夫婦は「やさしいお野菜しん屋」として、農業も化学肥料を使わず土にこだわった野菜作りをしています。春は葉物、夏はトマトやナス、秋はカボスやサツマイモなど、定番の野菜から珍しい品種まで年間約100種類ほどを栽培。箱を開けた瞬間「わあっ」と笑顔があふれるようにと願いを込めた、彩り豊かな野菜セットはオンラインで全国へ。そして単品の野菜は近隣の市場に出荷。味が濃く、野菜嫌いの子どもたちも「これなら食べられる」とファンが増えていくそうです。

しかし移住当初は家庭菜園しか経験がなかった二人にとって、広い畑での農業は未知の世界。「これで大丈夫だろうか」と不安にかられた時もあったそうです。それでも「機械が必要なら使っていよう」「こういうときはこうしたらいい」と、先輩農家の方が気にかけてくれたり、親戚が田植え機を譲ってくれたり、課題を一つずつ乗り越えるたびに小さな自信が芽生えてきたとか。その背後には地域のあたたかい手がいっぱいあったのです。



時間のバランスが変わった 移住後の暮らし

夫婦にとって安心院は地元ですが、これまで暮らしていた地域とは異なり、知り合いは多くありませんでした。けれども、地域の行事や催しに参加するうちに自然と顔見知りが増え、移住者を温かく迎える土地柄もあって、すぐに新しい環境に馴染めたそうです。

晋作さんはこれまで大分市や東京、北九州と街中で暮らしてきました。前職では24時間いつでも電話が鳴るかわからない勤務状況で、気が休まる時間をほとんど持てなかったそうです。「その頃の、子どもたちとの記憶が薄い」と振り返る言葉には、忙しさの中で見失ってしまった大切なもののへの思いがにじみます。今では生活は一変。朝日を浴びながら畑に出て、暮れると共に家路に着く毎日です。学校や保育園への送り迎えもできるようになり、家族との時間は格段に増えました。

住んでみて実感する朗らかな環境

長女の帆呂ちゃんの通う小学校は全校で20名ほど。みんな兄弟のように仲が良く、活気のある学校生活を楽しんでいます。学校から帰ると庭でチョークで絵を描いたり、晋作さん手作りの木製滑り台で遊



2棟の建物が建つ広い敷地。そばにある農地では彩り豊かな野菜を育てています。ふるさと納税にも出品。



街での暮らしを経て、改めて宇佐の良さを実感していると語る衛藤さんご夫婦。

んだり。長男の市路くん、末っ子の多路くんも加わり、にぎやかな声が響きます。

市路くんは移住前、アトピーや喘息で入院を繰り返していましたが、今では症状がすっかり落ち着きました。澄んだ空気がおいしい地下水が体にやさしく働きかけているのかもしれない。幼い頃は当たり前だった環境も、一度外に出ると当たり前ではなかったと感じたおふたり。宇佐市の子育て世帯に向けた手厚い支援も、Uターンの後押しとなったと話します。

趣味がたがう両親との時間

畑仕事に励む日々の中で、もうひとつ楽しみにしていることがあります。それは、真実さんのお父さんと友人と組んだベンチャーズバンド。「地域の文化祭やイベントで演奏しているんです。この辺りでは音を出しても誰にも気兼ねせず楽しめます」と笑顔を見せます。納屋にはドラムセットが置かれ、居間には子どもたち用の小さなギターが並び、三世代で音楽を奏でる日を心待ちにしているようです。

自分たちのペースで築いていく

ご家族が暮らす敷地には、二軒の建物があります。一軒は空き家の改修における補助金を活用して住居に。もう一軒は



家族5人で、のんびりイキイキと暮らしています。



直売所兼工房として今後生まれ変わる計画です。

真実さんは長男のアレルギーをきっかけに米粉のお菓子作りにも力を注いでいます。もちもちとした口当たりのロールケーキは、オンラインでも販売され、評判も上々。「安心して食べられるものを届けたい」と語る真実さん。いずれはカフェの開業も視野に入れていると、これからのプランを楽しそうに教えてくれました。

（取材／2024年冬）



料理が好き、その想いが原点
火鍋の本場、中国では街の至る所に専門店が並んでいます。「スープや具材はお店ごとに個性がありますが、共通するのはタレを自分で調合するスタイル。20種類ほどの調味料から好みの味を作るんです」と錠さん。どのお店も美味しく、通い詰めても飽きることがなかったそうです。一方、絵菜さんは「最初は魅力がわからなかった」とはにかみます。「でも彼が調合したタレで食べてみたら、驚くほど美味しくて！」以降火鍋の虜になり、ふたりでその味を楽しむ時間が増えました。

想像できるんです」そう言いながら、手際よく料理を仕上げていく姿には、もとも料理人の素質があったのかもしれない。飲食業の経験はなくとも、そうした日々の積み重ねが原点となり、今の仕事につながっています。

運命的な出会いが道を切り開いた

お店を始めるにあたって物件を探していたある日、ふたりはランチに訪れた店舗に心を奪われました。「雰囲気がいまにも素敵でオーナーさんにそのままを伝えると、『今月で閉めるんですよ』と聞いて驚きました」その場でこれからの計画を話すと、面白がってくれて大家さんを紹介してくれました。

居抜きで店舗を引き継ぐ最高の形で物件が決まり、1ヶ月後に開業。しかし、スタートは波乱の連続でした。プレオープンではオーダーミスや長い待ち時間が続き、絵菜さんは鍋をこぼして火傷を負うアクシデントも。初日を終えた夜は「もう辞めよう」と涙を流したほど。それでも予約がある限り、続けなければという思いでした。ご迷惑をおかけしたはすなのにクレームは一度もなく、むしろ「頑張つて」とお客様からは背中を押してもらったことばかり。その励ましに支えられ、少しずつ常連さんが増え、娘の旭姫



店舗は築140年余りの古民家を改装。



宇佐市の家賃補助などを活用した事で安心してスタートを切ることができたそう。



（あさひ）ちゃんが生まれてからは一層地域とのつながりが深まりました。

スタートアップへの支援

初めての飲食業で右も左も分からなかったふたりにとって、前オーナーは頼れる存在でした。仕入れ先や経営の基本を教えてもらい、さらに市役所商工振興課の勧めで参加した創業支援講座では、経営に必要な知識を学びました。同じようにゼロから挑戦する仲間と出会えたことも、大きな財産です。

また、市の家賃補助制度を活用したことで初期費用の負担が軽減され、安心してスタートを切ることができました。そして、ふるさと納税返礼品への出品は常連のお客様からの提案がきっかけだったとか。「地域の方の支えがあつてこそ、今の私たちがあります」と二人は口を揃えました。

地方で起業すること
「宇佐は人とのつながりを大事にした方にはぴったりの地域です」と錠さん。一人ひとりの顔を見て話ができる環境は心地よく、自然と輪が広がっていきます。そうして今では心強い仲間もできました。「自営業には不安がつきものですが、同じ飲食を頑張る仲間と情報交換をしたり、たわいもない話をしたりすると心が軽くなります」

（取材／2024年冬）



宇佐で暮らし始めた人々②

中国での暮らしから地元・宇佐へ
火鍋の湯気とともに広がる、
人と人の温かな繋がり

嶋田錠さん、絵菜さん（中国）

「今、帰らなければ後悔する！」
約15年にわたる中国での暮らしに区切りをつけ錠さんが帰国を決意したのはお母さんのがん再発がきっかけでした。大切な時間を共に過ごしながらどんな働き方ができるだろうか。悩み、考え抜いた末にふたりが選んだのは「飲食店を開業する」という道でした。地元で新しい風を吹き込みたい中国で過ごした証をここに残したい。そんな想いを胸に、ふたりは動き出します。そして、大分県北エリア初となる「火鍋専門店」をオープン。異国で培った経験と、故郷への愛が重なりひとつの物語が始まりました。



夫婦で歩んだ農家への道 飛び込んでみて今、思うこと

出口一隆さん、晴香さん（愛知県）

工場に勤めていた二人にとって
農業は未知の世界でした
従事して6年
新しい家族も増えて
働き方も農法も
その都度、最適な方法を
自分たちで選択してきました



気持ちに従って飛び込んだ異業種
父の世界でリターンを決意し、夫婦で
キャリアチェンジを遂げた一隆さんと晴
香さん。「実家のためとはいえ、勤め先を
辞めるのは勇気が必要でした。それでも
区切りというか、第二の人生というか、今
までとは違う新しいスタートを切りたい
心境になったので決断しました」。正直、
絶対農業がしたいというわけではなかつ
たのですが、手を出しやすいかなとな
んとなくの気持ちで大分県の就農セミ
ナーに参加してみた一隆さん。そこで新
規就農者に向けたトレーニングファーム
制度を知ります。

楽しいが勝った研修期間

夫婦を選んだ小ネギは「大分味一ねぎ」
と言う県を代表するブランド野菜。肥

沃な土の栄養をしっかりと吸収し、シャキ
シャキとした食感と歯応え、そして瑞々
しさが特徴です。
「研修前に体験が3日間あり、4日目が
面接だったかな。先輩農家さんも優しく
て近い年齢の方もいて、その時の気持ち
は不安半分、楽しみ半分でした」。研修が
始まると、想像以上に楽しかったそうで
す。「工場勤めの頃は会社のルールや人間
関係で思い悩むことがありましたが、し
がらみなく自分の意思でできる上、目標
も自分次第。辛さは特に思い当たりませ
んでした」。

プランになかった現実

夫婦共にこれなら大丈夫と就農しま
すが、そもそも農業に不安はなかったの
かを伺うと、一隆さんは自分が選んだの
で抵抗はなかったそうですが晴香さんは
違いました。「今までと全く違う業種で
すし、聞いた時は不安でした。でも決めたか
らにはやるしかないかと」。隣で支える覚
悟を決めたそうです。しかし農地探しに
難航した時は弱音も出してしまったとか。

「私の中では研修が終わったら環境が確
保されているイメージだったので、まさか
自分たちで探さなきゃいけないとは思っ
ていませんでした」。早くから探しては
いましたが、1年かけて現在の場所と出



大分味一ねぎは万能野菜。ネギしゃぶやネギ焼きをはじめ、
出口家のおすすめは海鮮と合わせたチヂミ。
カリッと香ばしく焼けば、おやつにもつまみにもぴったりです。

会いました。「自宅から近くて、ハウスを
まとめて建てられるところとなるとなか
なか。ハウスが離れちゃうと水を取るボー
リングを都度取らないといけないので費
用もかかるんです。県や市、営農組合の方
が協力してくれて今に至ります」。

ハウスの数は現在27棟。順に収穫できる
よう調整して栽培しています。土作りは
一隆さんが担い、収穫は晴香さんが入っ
て、今年からお母さんも手伝っています。
「収穫は朝5時から4時間ほど。日曜以
外は働いていますが、頑張れば次の日休
むこともできるので働き方は融通がきき
ますね」。ネギが伸びる日数が夏場は60
日としたら冬場は120日なので、冬場
はゆったりと過ごしているそうです。

仕事と子育ての両立

自分たちの農園を持って2年目に長男
の結翔君が生まれました。「産休に入る
ギリギリまでハウスに入っていたんです。
予定日は1ヶ月後だったんですが休みに
入った途端陣痛がきて」。ハウスで作業し
ていた一隆さんは連絡を受けて晴香さん
の元へ飛んで行ったそう。

結翔くんは1歳になってから一隆さん
が通っていた保育園へ入園しました。「預
け出してからは妻も一緒に収穫にハウス

に入っています。朝、保育園に行くまでは
同居中の母に見てもらっていてとても助
かっています」とはいえ、結翔くんにとっ
て朝起きたらお母さんがいない現状に負
い目を感じているという一隆さんは、母
子の時間を増やすために今後は実習生の
受け入れを検討しているそうです。

持続可能な農業に挑戦

「昨年から、有機肥料を使う農法に変
えました。理由は長く続けていきたいか
ら。化学肥料はどうしても肥料が溜まっ
て発芽不良が起こる。土のチカラが弱く
なっていくんですよ。有機肥料で試験運用
してみているかなと思いい、踏み切りま
した」。日々の手間暇を考えると農家は太
変。儲からないと声が挙がるのは当然か
もしれません。でもそれはやり方次第。
「生産以外の事業を行う農家さんは多い
です。雇用が可能になると新しいチャレン
ジもできるはず」。大変だからこそ農業
はそこにビジネスチャンスが溢れている
と言っても過言ではありません。

出口さん夫婦のように、最初は気軽に
話を聞いてみることをお勧めします。場
所を変えたら、どんな人生、キャリアを描
けるんだろうというヒントにして頂けた
ら嬉しいです。（取材／2023年冬）



乗り物が大好きな結翔（ゆいと）くん



初めは夫婦二人三脚でしたが、近い将来たくましい戦力になってくれるかもしれません

巡り巡って辿り着いた 気持ち新たに始める第二の人生

田中秀一さん、美智子さん（東京都）



定年を迎えるにあたって

「移住しよう」より

「旅をしよう」が先だった田中さん夫婦

行くならば行ったことがないところへ

訪れた先々で土地柄を知るたびに

自分たちの快適な暮らしを

考えるようになりました

田舎の自然の豊かさ
都会の利便性が融合したまち

僕たちの頃は企業スポーツが盛んでね。と居間に飾っている写真には勤めていた自動車メーカーでアメフト部の創部から最後は監督まで務めた恰幅の良い秀一さんの姿がありました。「働き詰めの生活だったので、定年後はのんびりしよう。生まれも育ちも東京で田舎の経験がないから、過疎地だと将来苦労するだろうと、住むなら都会と田舎の間を考えていました」。穏やかに暮らせる地を探していた二人は、移住フェアで臼杵市のブースと出会い、大分に興味を持ちました。それから空き家を探しますがこれと言った物件と出会えず。一旦は諦め他所を検討しようと空き家バンクを眺めていた矢先、宇佐の物件が目飛び込んできたのです。

「近々山口に行く予定があったので距離的になんとか行けると急遽向いました。役所の方に市内を案内いただきながら急ぎ足でその日を終えたんですが、宇佐の街並みが忘れられなくて」。心に残った物件は田畑や山を身近に感じながらも、歩いて行ける範囲に商店街や公共施設があり便利が良いところ。何より空が広くて印象的だったと美智子さんは微笑みます。

新しい環境で新しい体験を

東京の家は下町の活気あふれる場所にあり、一日中人も車も動いて音が途切れませんでした。今は夜になると、聞こえるのは風の音、鳥の囀り、虫の声……。朝には窓から日の出が見え、あまりの神々しさにしばらくは毎朝写真に納めていたほど、自然が近い暮らしは新鮮そのものでした。



東の空を見渡せる、お気に入りのデッキでひととき。



広い庭とガレージ付きの、暮らしやすそうな平家の住まい。

「移住して何をするって目的はなかったんですけど夫は動けるうちは働きたいと

農園や牧場など都会で経験できない仕事を探してきました。体力には自信があるんですが、年齢を理由に断われガツカリしたこともありましたが、街の方々は概ね親切な方ばかり。もともと人と関わりたくて郵便局を受けてみたんです。初めは地理がわからないだろうと不採用だったものの、めげずに門を叩いていたので最終的には集配の仕事に就きました」。市内全ての郵便物が集約される本局で3年勤めた秀一さんは、毎日が旅気分だったと楽しげでした。現在はみかん農園のアルバイトと、リフォーム時に知り合った塗装会社でペンキ塗りをしています。

先輩方に教わる暮らし術

移住の悩みの1つに「地域に馴染めるか」

がよく挙げられますが、美智子さんも



はじめのうちは不安でした。「住み始めはコロナの関係で交流を深める行事ごとが一切なくてどうしたものかと。夫は以前から顔売って歩くような人なのですぐに馴染んだんですけれどね。清掃日には真っ先に行ってみなさんを待ってるんですよ」。東京では大々的な草刈りはありませんでしたが、ここではマスト。草刈機の使い方や効率の良い方法を地域の方に教わり、今や扱いはお手のものです。教わったと言え、畑と庭の手入れもそう。「空き家状態が続く伸び放題だった草や植木の剪定を業者に頼んでいたんです。お隣さんに会話の弾みでその旨を伝えたら、手伝うから断りなさいと言われて」。庭がある生活が初めての二人に手取り足取り教えてくれたのでした。「主に野菜を植えています。正直言うとふたり暮らしには余るほど採れることもありますし、トータルで考えればお

店で買う方が安いです。ですが食べたい時に採れたてを味わえるのは都会じゃできないこと。また、お隣さん曰く、余っていないことは足りていない。お裾分けや保存食が作れる量が十分な量なのだから。なるほどと思った美智子さんは、今年に収穫した大根で初めて切り干し大根を作りました。

家族ぐるみの付き合いも増えました

移り住んでから3年。お隣さんとのお茶会は日課となり、連絡を取り合う友人も増えました。「私たちが食べたことがない」と知って、郷土料理の汁を作ってくれたり、名物のスッポンを自ら仕掛けて捌いてくれた方もいて。その時は友人たちを招いて刺身、唐揚げ、鍋、生き血と堪能しました。宇佐は海や山の美味しい食べ物が多いのも魅力の一つ。高い栄養価が注目されているジビエも特産品です。温泉に行った時に猟師らしき方がいて、秀一さんが話しかけたらお裾分けをいただけました。

宇佐の人は人情があるとか、友好的とか、移住者はみんな口を揃えてそう言います。「子どもたちも初対面にもかかわらずすれ違ったり挨拶してくれるんですよ。挨拶は人間関係を築く上で基本中の基本とは思いますが、当たり前にできるってすごいと思います」。



お互いの趣味を尊重しながら、なかよく充実した日々を送るお二人でした。



ガレージにはスポーツカーを保管。移住してから旧車仲間もできました。



お手製の布ぞうり、履き心地抜群。購入もできます。

（取材／2023年秋）

移住を検討した頃は宇佐を知らなかったと思えないほど地域に溶け込んでいる田中さん夫婦。いろんな街を巡ってその土地の人と触れ合い、土地のものを味わい、価値観をすり合わせてきたからこそ、心地よく暮らせるまちと巡り会えたのかもしれません。

外国も都会も知るからこそ 魅せられた、おだやかなまちの魅力

神里和男さん、サワニーさん（タイ）

丘の上にボツンと佇む一軒家
果樹園ができそうな
1000坪もの広大な敷地は
子ども達ものびのび遊べて
プライベート感も充分
家主はタイで邦人企業の代表を務めた
生粋のビジネスマン
異国の地で経営の最前線に立つてきた
彼の目が捉えた
まちの魅力を伺いました



ふるさとの原風景をたどって
定年後の生活を見据えていた時期に、たまたまTVで目にしたのが大分の国東く（にさき）でした。「珍しい地名について目が止まったんですよ。趣味がゴルフと釣りなものですから、四国にも簡単に渡れると知って大分に惹かれました」。

YouTubeで繰り返し見てしまうほど田舎暮らしに憧れていた神里和男さんは、沖縄県石垣島生まれ。那覇育ち。幼少期は山や川で遊びまわっていたそうで、その憧れは、もしかすると幼い頃の記憶に導かれたのかもしれない。

「当時200件あった大分県内の空き家から、自然の中にあつて畑が持てることを条件に30件まで絞り、当ではまる物件全てを見学しました。この家を見た瞬間に、ここだ！と確信しましたよ。電車を使えば大分市や福岡市にも1時間、2時間で往ける。子どもたちの将来を考えてもベストでした」。もちろん暮らし慣れたタイや故郷の沖縄も検討したそうですが、子どもたちを日本語学校に預けると、現役を退いた身には金銭面で少し厳しい。沖縄は空き家自体がほぼゼロで、とりあえずアパートに暮らしながらの「いつか」を待つよりは、時間をかける事なく今望む家を買って直ぐに探すことにしたのでした。

持ち前の行動力で切り拓いていく

家探しにおいて大分県外も含めるとざっと1000件は調べたという和男さん。徹底的にリサーチして、自ら暮らしを面白くしようとする想いを感じます。それは交友関係においてもそうでした。知らない土地に飛び込んで不安を抱えているだろうタイ出身のサワニーさんへ、子育て支援窓口や外国人相談センターを尋ねて市内在住のタイの方と繋いでもらい、情報交換ができるコミュニティを作りました。

また、まちをもっと深く知るために、行く先々で積極的に宇佐の魅力を尋ねて見聞を広げています。「有名どころもディープなところもたくさんありましたが、僕のイチオシは三和酒類さん。世界に通用する事業を展開していて、間違いなく宇佐を支えている会社だと思っています」。地域の自然にも魅力を感じており、低い山が連なる山群と田んぼとの幻想的なコントラストがお気に入りです。

支援制度の充実も決め手の一つ

移住を検討するとき、コストを抑えたいと考える人は多いでしょう。そんな希望を持つ人が活用したいのが、国や自治体に移住促進のために行う移住支援制度です。一定の条件を満たす必要はありますが、宇佐市ではさまざまな支援を用意しています。

移住奨励金交付事業、中古住宅購入など該当する制度を活用した神里さんは、支援金を活用して日本が初めてというサワニーさんが住み良いように主な生活スペースをリノベーションしました。さらに子育て世帯を対象にしたマイカー取得補助金も活用しました。「夫婦で1台ずつ所有するほど車はマストな地域です。買い物はもちろん、いざという時の通院にも助かりますし、おかげで子どもたちと一緒にいろいろな場所へ出かけることができています」。

支援という点では、二歳の一郎くんも四歳のさくらちゃんが通う保育園についても満足している様子。「教育のレベルに感動し

ているんですよ。通っている園は100年ほど歴史があり、積み重ねてきた経験と実績はトップクラスだと思います」。廊下の壁には園で作った制作物が飾られていて、新しい環境に不安を抱えていただろう二人もすっかり馴染んでいる様子が伺えました。

ストレスからの解放

実は和男さんは過去に一度、心筋梗塞を経験しています。タイの人はおらかで優しい性格ですが、仕事を一緒にするとすると、文化の違いに気を遣うこともしばしば。盗難や従業員のいざごは日常茶飯事で、時間を問わず呼び出しがあり、自身の身の危険を感じることも。「24時間気を張り続けていたので、精神的に苦しい状況が続いていました。正直退職した途端に肩が軽くなりましたね」。

人間が幸せを感じる時、それは心と体が健康を満たした時ではないでしょうか。神里さん御一家が宇佐に来て大きく変わったことは生活リズムがおだやかになったこと。自分のため家族のために使える時間が増え、深い眠りを得ることもできた。人生に対して満足度が上がり、今が楽しくて仕方がない様子でした。ゆくゆくは敷地に植えている果樹を増やして果樹園にしたいとのこと。（取材／2023年冬）



遠く山々まで見渡せる最高の場所。



薪をストックする棚もお手製のもの。作る楽しさと達成感を味わっていました。



親子で楽しみながら日々の食卓を彩る野菜を育てています。

知ってお得！
宇佐市
移住・定住支援情報



住まいと暮らしの支援制度

市内への移住・定住の促進を図るため、住宅の新築や購入、改修等に要する経費の一部を予算の範囲内で補助します。



県外からの移住奨励金

◎新築又は空き家の購入や賃貸契約した県外移住者に奨励金交付
次の①～④に該当する場合は、奨励金額それぞれを加算します。(①と②の併用は不可)

移住奨励金

20万円

①若年世帯 申請者が40歳未満の世帯
賃貸型：10万円 住宅取得型：10万円

or

②子育て世帯 18歳未満のお子様がいる世帯
賃貸型：5万円 住宅取得型：10万円
18歳未満の者1人につき 18歳未満の者1人につき
(加算額上限：20万円) (加算額上限：40万円)

③孫ターン世帯 申請者の祖父母が宇佐市に住んでいる世帯
(申請者の両親が宇佐市外に住んでいる場合に限り)
新築購入：40万円 空き家購入：20万円

④周辺地域 安心院、院内、その他11地区
周辺地域に新築した世帯：40万円

※賃貸型…民間賃貸住宅又は空き家が対象【社宅、寮、公務員住宅等の給与住宅および、市営住宅、県営住宅等公営賃貸住宅は対象外】
※住宅取得型…新築または空き家の購入が対象

モデルケース

賃貸

A 県外から移住、30代単身の場合
20万円 + ①10万円 = 30万円

奨励金の対象となる賃貸住宅は、民間賃貸住宅、または空き家バンク登録物件です

空き家購入

B 県外から移住、30代夫婦、未就学児2人、小学生1人の場合
20万円 + ②30万円(10万円×3人) = 50万円

奨励金の対象となる住宅は空き家バンク登録物件です

新築購入

C 県外から移住、30代夫婦、未就学児2人、小学生1人、祖父母が宇佐市在住、周辺地域に新築する場合
20万円 + ②30万円(10万円×3人) + ③40万円 + ④40万円 = 130万円

空き家バンクを利用すると

◎空き家購入補助

県外移住者
上限100万円
(補助率1/10)

県外移住者
(子育て世帯※)
上限100万円
(補助率1/2)

市外移住者
(子育て世帯※)
上限50万円
(補助率1/2)

※18歳未満のお子様がいる世帯が対象

◎空き家改修補助

県外移住者
上限100万円(補助率2/3)
空き家購入補助と合算して
上限100万円

市外移住者
上限50万円(補助率2/3)

◎空き家の家財道具処分補助
(賃貸物件のみ)

県外移住者
上限15万円補助あり
市外移住者・市内在住者
上限10万円補助あり

新築すると

◎新築費用補助

県外移住者
50万円

県外・市外
移住者
(子育て世帯※)
100万円

※18歳未満のお子様がいる世帯が対象

定住促進住宅用地貸付・譲渡制度

移住者が新築する場合に、定住促進住宅用地を無償貸し付けします。貸付期間は最長15年で、期間満了後は無償譲渡いたします。詳しくはお問い合わせください。

土地代無料

◎子育て世帯向け「若者定住促進住宅」

宇佐市では、子育て世帯※を対象とした若者世帯向けの定住促進住宅をご用意しています。この住宅は、子育て世帯を応援するために建設された住宅で、世帯員の構成に応じて、家賃額が一部控除されます。

※申込みには要件あり
18歳未満のお子様がいる世帯が対象
(世帯に同居する小学生以下の
お子様がいること等)



◎移住促進マイカー取得補助

県外から移住する子育て世帯
(18歳未満のお子様がいる世帯)の
交通手段を確保し、移住後の
不安解消を図るため、自家用車
購入費の一部を補助します。

○補助率：1/4 (上限100万円)

県外から移住の
子育て世帯
上限100万円
(補助率1/4)

◎移住支援金

おおいたジョブナビ経由の就業や
テレワークなどで移住した方に
移住支援金を交付します。

最大
100万円

+子育て※
加算
上限60万円

18歳未満のお子様と移住した場合
1人あたり30万円加算(上限60万円)

※18歳未満のお子様がいる世帯が対象

◎移住促進お試し滞在施設利用補助金

お試し滞在

県外に住所を有する移住希望者または
空き家提供者が市内に滞在する場合、
宿泊する施設の宿泊費の一部を補助
します。

○補助率：1/2
(1人上限4千円/泊、最大7泊まで)

◎移住者安全運転支援金

都心部等からの県外移住者のうち、
運転免許証を有する者に対して、
移住後の安全・安心な生活環境を
整えるため、自動車学校での教習
受講に要する費用を支援します。

○補助率：10/10
(上限6千円/日、最大2日分まで)

補助金請求の条件 ※補助金・奨励金は事前申請が原則です。

- ①直近5年間に大分県・宇佐市に居住していない(移住者)
- ②入居者と所有者が3親等以内の親族でない
- ③移住者、所有者が反社会的勢力の関係者でない
- ④事業着手前で年度内に完了できる
- ⑤市区町村民税の滞納がなく、世帯の1/2以上が移住者である
- ⑥改修工事は宇佐市内の業者である
- ⑦5年以上の定住を誓約できる

お問い合わせ・ご相談は、まちづくり推進課ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170



知ってお得！
宇佐市
移住・定住支援情報



USA CITY
Support Information

就農・就職・創業の支援制度

移住したからには、自分の夢を形に!と思っていらっしゃる方も
多いはず。そんな移住者の皆さまを応援する支援制度です。



農業するなら

就農相談などにより関係機関と
連携してサポートします!

◎新規就農者育成(就農準備資金)

ぶどうファーマーズスクール
おおいた味ーねぎトレーニングファーム
大分広域白ねぎ就農学校
●農政課 TEL.0978-27-8155

年間
150万円
の生活資金



◎青年就農準備資金交付事業

認定機関での研修の支援
●農政課 TEL.0978-27-8155

年間
60万円
の独自加算



◎認定新規就農者

産地推進品目での施設や機械の補助
●農政課 TEL.0978-27-8155

◎新規就農者育成(経営開始資金)

就農初期における生活資金の支援
●農政課 TEL.0978-27-8155

年間
150万円
の生活資金



◎乾しいたけ新規参入者支援

機械などの整備費用の補助

●林業水産課 林業係 TEL.0978-27-8163

③移住で大事なことは?
地方移住で重要になるのが、地元の方と打ち解け
られることだと思います。
宇佐市の地域おこし
協力隊は、地域組織の
中で活動をしていくので、
活動の中で地元住民と
打ち解けられるという
メリットがあります。宇
佐市はフレンドリーな方
が多く、地域住民の方た
ちにはとても良くして
もらっています。



②現在どんな活動をしているの?
八幡地区と横山地区のまちづくり協議会のサポ
ートをしています。まちづくり協議会のホームベ
ジ更新等の情報発信や、トレーニング大会など地
域交流イベントの運営の手伝い、小学校の放課後
チャレンジ教室への参加などの活動をしています。
地域の方と一緒に仕事をする中で知識や経験が
増えていくことは、充実感があります!

①協力隊になろうと思ったきっかけは?
移住先での仕事を探している際に地域おこし協
力隊という仕事があることを知りました。以前か
ら自分で事業をしたいという思いもあり、そのた
めのステップを踏むためにも地域おこし協力隊が
とてもいい制度だと思い、応募をしました。

地域コミュニティ組織担当 松裏隊員

地域おこし協力隊として
活躍しています。



就職するなら

宇佐市地域雇用創造協議会(商工振興課内)が
サポートします!

◎奨学金返還支援事業

宇佐市に転入し
市内で働きはじめた方へ
奨学金返還を支援します。
●商工振興課 企業立地推進室 TEL.0978-27-8167

上限
100万円
(返還金額の
50%)

◎介護職人材確保支援事業

就職奨励金あり
●介護保険課 介護給付係 TEL.0978-27-8149

宇佐市内で利用できる就活サポートも
たくさんあります。

- 企業説明会 ●企業見学ツアー
- 就職セミナーの開催
- 雇用マッチング事業
- 就職相談
- ジョブカフェおおいた
- 中津サテライト
- ハローワーク など

Uターン雇用拡大推進事業
求人情報サイト
「マイJobうさ」を
活用ください。

宇佐市地域雇用創造協議会
TEL.0978-27-8168
<https://usa-sjcp.com/>



起業するなら

◎うさ暮らし起業支援

周辺地域の空き家バンク登録物件を対象に、
店舗改修等にかかる費用の補助あり
●まちづくり推進課 ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170

県外移住者
上限**100万円**
(補助率1/2)

市外移住者
上限**50万円**
(補助率1/2)

◎創業・起業支援事業補助金

創業支援講座を受講し、創業する場合、店舗改修や備品の購入にかかる費用の補助あり

上限
50万円
(補助率1/2)

① 創業資金融資利子等補助金

創業支援講座を受講した方が、創業に伴う融資を
受けた場合、利子と保証料の補助あり。
上限50万円(補助率:保証料全額、利子1/2)

② クラウドファンディング活用事業補助金

クラウドファンディングを利用して起業や
事業拡大をする場合、手数料の補助あり。
上限20万円(補助率:1/2)

◎空き家・空き店舗対策事業補助金

対象地区(四日市・宇佐)の空き店舗を借り、出店した場合賃貸料の一部補助あり

◎大分県よろず支援拠点紹介

国が設置した無料の経営相談所です。さまざまな経営課題についてご相談をお受けしています。
<https://www.yorozu-oita.go.jp>



創業・起業支援ワンストップ相談

創業起業をお考えの方にワンストップ相談窓口(無料)を開設しています。創業支援コーディネーターが各種相談を
お受けし、他の創業支援機関と連携して創業希望者を支援します。

商工振興課 **TEL.0978-27-8166**

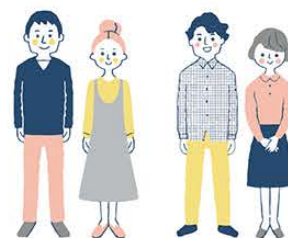
知ってお得！
宇佐市
移住・定住支援情報



USA CITY
Support Information

結婚・出産・育児の支援制度

安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整えるため、医療費助成や子育て支援サービスも拡充しました。



保育・教育

- 保育料の無償化
- 副食費の無償化（3歳児以降無料）
- 延長保育、一時預り、医療的ケア児保育
- 子育て短期支援（ショートステイ・トワイライトステイ）
- 病児病後児保育
- 児童館（うさ児童館、安心院児童館）



子育てサポート施設も充実！
安心して子育てできる環境を整えています。



急用にも柔軟に対応！

ファミリーサポートセンター

保護者の急な残業や臨時的、突発的な就労および急用等による、保育所や幼稚園等の送迎、子どもの預かりなどの保育需要に対応するため、子育てをサポートする「まかせて会員」と子育てのサポートを受けたい「おねがい会員」からなる会員制の相互援助活動です。

市内に6ヵ所！

地域子育て支援拠点

子育て中の親子が気軽に集い、専任のスタッフに子育てについての相談をしたり、他の親子と交流をする中で育児に関する不安感や負担感の解消を行う事業です。（おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者対象）

こども家庭センター

こども家庭センターでは3名の家庭児童相談員を配し、子どもの生活習慣、学校生活における人間関係、不登校、家庭生活における虐待や家族関係などの相談業務を行っています。「うさ児童館」内に設置する子育てサロンに週1回の出張相談窓口を開設しています。

結婚

◎結婚新生活応援事業補助金

夫婦ともに39歳以下の新婚世帯が住宅を新築・購入、賃借、リフォームした場合、住居費用と引越し費用の一部を補助。（上限30万円。ただし、夫婦ともに29歳以下で住宅を新築・購入した場合は上限60万円。）※所得等の要件あり
●まちづくり推進課 コミュニティ係 TEL.0978-27-8237

新築・購入
賃借・リフォーム

上限30万円
（要件有）

新築・購入
（29歳以下の夫婦）

上限60万円
（要件有）

出産

授かったら

- 妊婦教室
- 妊産婦の医療費や健康診査費用の助成
- 産前産後支援ヘルパー費用助成（800円/時間）
- こども家庭センター（妊娠、出産、子育てまで切れ目ない支援）
- 不妊・不育治療費助成

出産と産後

- 妊婦のための支援給付（妊娠届時5万円、赤ちゃん訪問時5万円）
- 子ども医療費の助成（～高校卒業迄）
- 産後ケア事業（指定産科医療機関・助産所での宿泊やデイサービス訪問による産後のサポート）
- こんにちは赤ちゃん訪問事業（助産師・保健師の訪問）
- 乳幼児健康診査（集団健診1歳6カ月・3歳6カ月、個別健診3回）
- 定期予防接種（無料）・任意予防接種（インフルエンザ：一部助成・おたふくかぜ：無料）
- 子育て教室、子育て相談、発達相談会等



子育て応援マイホーム新築奨励金

市内在住の子育て世帯が居住する住宅を新築した場合に新築応援奨励金を交付。奨励金の額：10万円（定額）
●まちづくり推進課 ふるさと支援係 TEL.0978-27-8170

奨励金

10万円
（定額）



宇佐市の子育て情報は子育て支援サイト「うさここ」

<https://www.usacoco.jp/index.php>

子育て支援係 TEL.0978-27-8143





医療・福祉に関する支援制度

住み慣れない地域でも安心して暮らしていけるように
介護や健康に関する様々な相談と支援を行っています。



健康について



◎特定健診、がん検診、各種検診

◎健康相談、食事相談会

◎予防接種

(65歳以上の方のインフルエンザや新型コロナウイルス感染症
高齢者肺炎球菌感染症、带状疱疹の予防接種費用を一部助成)

◎さわやか運動教室

(健康運動指導士の指導により、運動習慣を身につけるための運動教室)

●健康課 健康増進係 TEL.0978-27-8137

◎介護予防教室

(介護予防体操教室、高齢者ふれあいサロン、認知症予防教室)

◎宇佐市高齢者安心サポートシステム事業

(緊急通報装置を貸与し、緊急時や相談などのサポート)

●介護保険課 高齢者支援係 TEL.0978-27-8150

運動について

お問い合わせ・ご相談は、
文化・スポーツ振興課
TEL.0978-27-8175

宇佐市には2つの総合型地域スポーツクラブがあります。「総合型地域スポーツクラブ」とは、いつでも、どこでも、だれとでも、いつまでも世代を超えて、好きなレベルでいろいろなスポーツを気軽にこなすことができるスポーツクラブです。お気軽にお問い合わせください。

総合型地域スポーツクラブ

●グレートサラマンダー

<https://greatsalamander.com/>



総合型地域スポーツクラブ

●わっしょいUSAクラブ

<https://wausa.or.jp>



家を買う(借りる)前に

ちょこっとコラム

①住宅診断

空き家には古民家などの古い建物が多いので
改修が必要な物件が多いです。契約後のトラブルを
避けるためにも、ご自身で専門家に依頼し
状態の確認をすることをおすすめします。
※賃貸の場合は家主さんにも確認しましょう。
改修の場合は家主さんの許可が必要です。

②不動産登記

宇佐市空き家バンク制度では、未相続や
未登記の物件も登録しています。購入を
希望の場合は、事前に登記事項証明書を
取得し、未登記部分や所有権以外の権利
がっていないか等を確認しましょう。
※司法書士に相談することをおすすめします。

★とっても大事な田舎の排水の仕組み

- ①汲み取り：便槽に尿尿を溜めるもので
通称ポット。雑排水はそのまま排水
- ②簡易水洗：少量の水で尿尿を便槽に流すもの
便槽に水も加わるので汲み取りの頻度
が高くなる。雑排水はそのまま排水
- ③単独処理浄化槽：尿尿のみを微生物によって
浄化するもの。雑排水はそのまま排水
- ※平成13年4月の浄化槽法の改正により
単独処理浄化槽から合併浄化槽への転換に
努めるものとされました。
- ④合併処理浄化槽：尿尿だけでなく雑排水も
微生物によって浄化し、排水。



教育・学習に関する支援制度

ICTを活用しながらひとりひとりに対応した教育と学習を。
連携型小中高一貫教育も推進しています。

小・中学校



◎ICTの活用

(小中学校にタブレットを整備し、一人1台使用可能)

◎特別支援教育就学奨励費

(必要な援助を行います)

◎特別支援教育支援員配置

●学校教育課 TEL.0978-27-8195

◎放課後児童クラブ

●子育て支援課 TEL.0978-27-8143

◎小学生チャレンジ教室

(市内9小学校区で実施)

◎宇佐こども体験教室

(科学や料理体験など)

●社会教育課 TEL.0978-27-8198

小規模校・遠距離通学支援

◎スクールバス運行

(通学に支障をきたす地域等で運行)

◎遠距離通学費補助

(通学に支障をきたす地域でバス定期代などの通学費補助)

◎複式授業改善教員配置

●学校教育課 TEL.0978-27-8195

小・中学校
学校給食
無料



写真はイメージです。

【連携型小中高一貫教育】

安心院・院内地域では、ふるさとに学び、地域及びグローバル社会に
貢献する児童生徒の育成を目指し、平成22年から小中高一貫教育を
開始しました。今後も12年間の系統性を考えた連携型小中高一貫
教育を進めていきます。



生涯学習

◎宇佐学講座

(歴史に関する講演会・学習会)

◎勤労者総合福祉センター

(さんさん館)(文化・教養・研修などの活動施設)

◎公民館

(趣味や生涯学習の講座・サークルを開催)

◎宇佐文化会館・ウサノピア

大ホール(1,197席)、小ホール(400席)、講習室など

◎宇佐市民図書館

(本館・安心院分館・院内分館・自動車図書館)

◎宇佐空の郷

(戦争の歴史を感じ、平和の大切さと命の尊さを学ぶ場)



子育て支援課
TEL.0978-27-8143

◎子育て世帯リフォーム支援

(子育て支援型) **30万円以上の工事で補助率20%、上限30万円**(要件有)
(三世代同居支援型) **補助率50%、上限75万円**(要件有)
※18歳未満の子どもが3人以上いる場合は上限10万円加算

介護保険課
TEL.0978-27-8150

◎高齢者世帯リフォーム支援

(バリアフリー型) **30万円以上の工事で補助率20%、上限30万円**(要件有)

◎在宅高齢者住宅改造助成

補助率2/3、上限40万円(要件有)

上下水道課
TEL.0978-27-8189

◎合併処理浄化槽設置整備費補助金

※単独処理浄化槽、くみ取り便槽からの
転換に限る

上限額 ●5人槽…**952,000円**(要件有) ●7人槽…**1,034,000円**(要件有)
●10人槽…**1,168,000円**(要件有)

建築住宅課
TEL.0978-27-8182

◎耐震診断、耐震改修補助金

①耐震診断…**規模などにより9万6千円～14万円**
②耐震改修…**補助率10/10、上限150万円**

農業委員会
TEL.0978-27-8211

農地の取得等をする場合には、農業委員会の許可を受ける必要があります。

危機管理課
TEL.0978-27-8111

ハザードマップ

土砂災害警戒区域は、浸水範囲や避難所などを示したハザードマップを配布しています。

防災行政無線

市内全域に拡声子局を設置し、戸別受信機を配布しています。

総合政策課
TEL.0978-27-8239

宇佐市コミュニティバス

交通空白地域・不便地域でコミュニティバスを運行しています。 一律100円

各種相談

宇佐市消費生活センター TEL.0978-25-5581

消費生活に関する問題を相談員がアドバイスし、相談、解決に努めます。

水道

都会では上水道が一般的ですが、田舎では上水道以外に井戸や簡易水道もあります。
各地域や家によって違いますので確認が必要です。

電気

基本的には九州電力になります。

ガス

都市ガスはなく、プロパンガスを使用していますが、ガス会社は各家庭の選択になります。

トイレ

市内中心部では下水が整備されていますが、多くの地域では浄化槽や汲み取り式を使っています。※トイレの改良は簡易水洗で約10万～30万、水洗化工事(浄化槽仕様)で150万くらいになります。

テレビ

一部地域によっては、集落での共同アンテナを使用しているところもあります。
また、共同アンテナのケーブルの工事代金の積立て等をしている地域もあります。

インターネット

市内全域で光インターネットが利用できます。利用する場合は光回線の引込工事やプロバイダとの契約が必要となります。

光インターネットについては、総合政策課でご相談ください。

総合政策課 ICT化推進係 TEL.0978-27-8115

買い物

主に中心部にショッピングセンターやスーパー、ドラッグストア、ホームセンターがあり、コンビニエンスストアは市内あちこちに点在します。山間部にはお店が多くありません。
安心院・院内・麻生地区では買い物が困難な方向けに「愛のおつかい便」が宅配事業を実施しています。(500円/回)

愛のおつかい便(宇佐両院商工会) TEL.0978-44-0381

加入申込等、後ほど担当者から連絡します。

情報

宇佐市公式YouTube

動画で各種市政情報や観光情報、地域イベントなどの旬な情報を発信しています。



YouTube

宇佐市公式SNS

SNSを活用して、広くお知らせしたい市政情報を発信しています。お得なキャンペーンもあるので、ぜひご登録ください。



LINE



X



Instagram



Facebook



宇佐の三大夏祭り

毎年宇佐市では、夏を盛り上げる夏祭りが開催されます。
普段見ることのできない珍しい神事や楽しいイベントなど盛りだくさん！



「神輿発祥の地」である
宇佐神宮最大のお祭り
三基の神輿を中心に
神輿行列や時代行列があり
時代を感じる
華やかな祭りです。

◆夏越祭り

長洲地区にある粟島神社の
海を祀る行事が
起源となるお祭りです。
お神輿や海上パレード、
ステージイベントが行われ
3000発の花火が
打ち上げられます。

◆みなと祭り

四日市地区の
商店街を中心に
行われる夏祭りです。
多彩なイベントや
出店もあり
多くの人で賑わいます。

◆七夕夏祭り

行事・慣習

◆お神楽

集落ごとのお宮の祭礼などで五穀豊穡や無
病息災などを祈願して、9月から12月の月に
各集落のお宮ごとに祭礼が行われます。宇佐
市には日岳神楽、十ヶ平神楽、北山神楽、麻
生神楽などがあります。

◆お接待(おせたい)

真言宗の開祖・弘法大師空海の偉業をたた
え平和と繁栄を願う祭りです。縁側に弘法大
師像を安置し、お参りに来る人々にメガネ菓
子や吹き寄せなどを振る舞います。赤い旗が
目印です。

◆盆踊り

その年に亡くなった方を偲んで開催される
行事です。昔ながらの踊りで、櫓の上で音頭を
とり太鼓の音に合わせて踊ります。それぞれの
地域で少しずつ踊りや音頭が違います。

／ たくさんの観光名所もあります ／



●国宝 宇佐神宮

宇佐市大字南宇佐2859



全国に4万社あまりある八幡様の
総本宮。725年に創建されました。



●安心院葡萄酒工房

宇佐市安心院町下毛798
(家族旅行村隣接)



工場見学やワインの試飲とともに自然が
織りなす四季折々の情景を楽しめます。



●アフリカンサファリ

宇佐市安心院町南畑2-1755-1



広大な敷地の中で動物たちがのびのび
暮らす、九州唯一のサファリパーク。



●双葉の里

宇佐市大字下庄269



双葉山の化粧まわしや懐中時計など
貴重な資料や、復元された生家を展示。

宇佐の温泉

宇佐市には天然温泉がたくさんあります。どの温泉も地域の住民に愛されており、憩いの場にもなっています。
あなたも温泉のあるまち宇佐市でのんびり暮らしませんか？



まほろば温泉・菟狭

- 泉質／炭酸水素塩泉
- 電話／0978-37-3711
- 住所／宇佐市大字川部1765-8



安心院温泉センター

- 泉質／ナトリウム塩化物泉
- 電話／0978-44-1988
- 住所／宇佐市安心院町下毛1046-1



佐田温泉

- 泉質／ナトリウム塩化物泉
炭酸水素塩泉
- 電話／0978-44-2180
- 住所／宇佐市安心院町佐田949-1



津房温泉

- 泉質／アルカリ性単純泉
- 電話／0978-48-2037
- 住所／宇佐市安心院町五郎丸373-1



深見温泉

- 泉質／単純温泉
- 電話／0978-44-4718
- 住所／宇佐市安心院町矢畑131-1



いんない余温泉

- 泉質／単純温泉
- 電話／0978-42-7048
- 住所／宇佐市院内町上余157-1



上恵良温泉

- 泉質／単純温泉
(弱アルカリ性)
- 電話／0978-42-5875
- 住所／宇佐市院内町上恵良780



妙見温泉

- 泉質／単純温泉
ナトリウム塩化物泉
- 電話／0978-42-5911
- 住所／宇佐市院内町櫛野883-2



金屋温泉

- 泉質／ナトリウム
マグネシウム-炭酸水素塩泉
- 電話／0978-38-6222
- 住所／宇佐市大字金屋1781-3



◀宇佐市の温泉情報サイト

<https://www.city.usa.oita.jp/tourist/stayspa/spa/9997.html>

宇佐市内に点在する道の駅や里の駅には直売所があり、
その土地で採れた新鮮な野菜や果物など、様々な食材を購入できます。

- 小の岩の庄
- 道の駅いんない
- まほろば菟狭 物産館
- JAおおいた ふれあい市場(市内3ヶ所)
- 四日市店・河東部店・安心院店



まほろば菟狭 物産館

写真はイメージです。



宇佐ってこんなところですよ。

地形

宇佐市は大分県北部に位置し、海、平野、山など豊富な地形を楽しめます。平野部は県内有数の穀倉地帯、山間部の安心院町は西日本有数のぶどうの産地です。全国八幡宮の総本宮である宇佐神宮や東西本願寺別院、鰻絵など歴史も古く、文化遺産が数多く残る町です。また豊富な自然や食材を利用した6次産業、グリーンツーリズムなどの観光業も盛んに行われています。

気候

北部から中部にかけては瀬戸内気候区に属し年間を通じて比較的温暖な気候です。南部は山地型気候区に属し気温が低く降霜、降雪が比較的多くなっています。冬は数回積雪、凍結しますので、車は冬用タイヤが必要です。

交通

市の北側にJR線路が通っており日豊本線の駅が市内に6駅あります。そのうち柳ヶ浦駅と宇佐駅に特急が停車します。また市内には公共バスとコミュニティバスが走っていますがあまり本数は多くありません。主な移動手段は自家用車となります。市内には高速道路のインターチェンジが5ヶ所あり福岡方面や別府・大分方面へのアクセスは大変便利です。

グルメ

からあげ、麦焼酎、海産物、ゆず、かぼす、ぶどう、ワイン、どじょう、すっぽんなどがあります。

USA CITY AREA INTRODUCTION

宇佐市 3つのエリアの紹介

宇佐市は大きく分けて3つのエリアによって構成されています。大小の谷からなる院内エリア、盆地を中心とした安心院エリア、そして広大な海と平野からなる宇佐エリアです。それぞれのエリアで地形や気候などの特徴を活かした産業や農業が行われています。

NAKATSU CITY

BUNGOTAKADA CITY



移住を考えたら

移住には下調べや準備がとても重要です。「宇佐に移住しよう!」と決めてからやっておきたい事を、5つのステップに分けてまとめました。ひとつひとつ確認しながらご活用ください。



移住する目的

「気候が穏やかな場所に住みたい」、「古民家でカフェを開きたい」、「定年後の第2の人生を満喫したい」など、移住の目的は様々。移住の「目的」は何かによって優先順位が異なります。まず「なぜ移住をしたいのか」という目的を明確にすることが大切です。

Step

2

情報を集める

移住を考え始めたら、まずは情報集めが肝心です。宇佐市には、移住・定住に関する情報を集約したウェブサイト「宇佐市移住安心ガイド」があります。宇佐市役所内のふるさと回帰支援センターにもお気軽にお問い合わせください。
(宇佐市移住安心ガイド・ふるさと回帰支援センターについてはp29をご覧ください。)



Step

3

家族で話し合い、合意を得る

移住には家族の合意・協力が必要です。移住生活をスムーズに進めるためにも、家族やパートナーと十分に話し合い、理解を得たうえで準備を進めましょう。

Step

4

実際に行ってみる

宇佐市では、移住体験ツアーや、農業を体験できるグリーンツーリズムなど、宇佐での暮らしを体感できるイベントを随時行っています。



Step

5

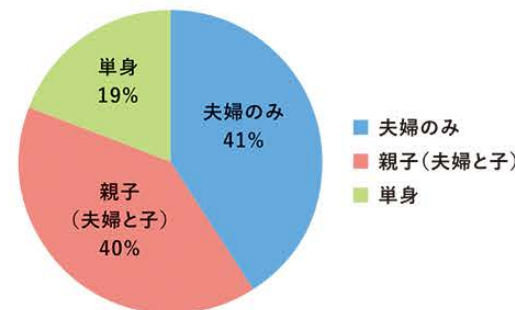
仕事、住まいを決める

せっかく移住しても自分がやりたい仕事が見つからないこともあります。まずは、どのような仕事があるか事前に調べておきましょう。できれば仕事が決まってから移住することをお勧めします。もし仕事が決まらないまま移住する場合は、半年から1年分程度の生活費を準備しておきましょう。

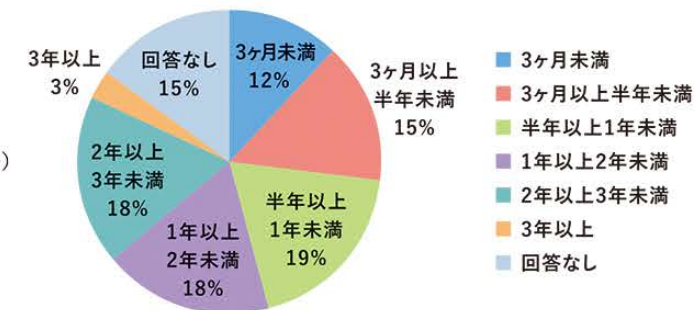
移住者の皆さまにいろいろ聞いてみました。

移住者の皆さまに「家族構成」や「準備期間」「満足度」などについてお聞きしました。宇佐市への移住を検討する方が知りたい情報をアンケートにまとめましたのでご覧ください。
移住者アンケートより（2020年12月調べ）

移住者の家族構成



移住までの準備期間



良かったこと、困ったこと、驚いたこと

- 別府や由布院、福岡県にもアクセスが良い
- 直売所で地の物が安く買える
- スーパーやドラッグストアが充実している
- イベントや地域の行事が楽しみ
- 歴史も文化も田舎も味わえる
- 自然に囲まれていて空気がすばらしい
- お米がおいしい
- 交通が不便で、マイカーは必需品
- 人間関係が密で人づきあひも濃厚
- 映るテレビのチャンネルが少ない
- 虫が多い
- こどもが挨拶してくれる
- 田舎でのんびり...どころか、地域の行事や出ごが多い。野菜作りや、庭の手入れなど、やることが多く、意外と忙しい など

先輩移住者に会えるお店

今までの経験やスキルを生かして、レストランやカフェ、宿泊施設やキャンプ場など、いろんなお店を経営しています。

- | | | |
|--|--|--------------------------------|
| ① 自然派カフェレスト 鈴ご
宇佐市森山1086-1 | ② ゆらぎ珈琲舎
宇佐市安心院町妻垣261 | ③ よかろうパークキャンプ場
宇佐市院内町羽馬礼 |
| ④ 自家焙煎Coffee Shop 樹豆珈琲
宇佐市四日市1396-3 | ⑤ サリーマハマヤ
宇佐市上田1007-2 | ⑥ cakes+café 深見堂
宇佐市安心院町森18 |
| ⑦ アカゲラ
宇佐市院内町副531-1 | ⑧ パンと器の店ぱおぱお
宇佐市安心院町松本442 | ⑨ リーコタクナ
宇佐市四日市1358-7 |
| ⑩ HotPot Chai
宇佐市四日市1200 | ⑪ 安心院農園(果樹園Cafe 歩くように)
宇佐市安心院町有徳原87-1 | |

移住体験ツアーの参加者募集!

宇佐市へ移住をお考えの方を対象に移住体験ツアーを開催、参加者を随時募集中です。

魅力あふれる宇佐市にゆっくり滞在し、その暮らしを体験してみませんか?

空き家や買い物環境、教育施設の見学、先輩移住者との交流、収穫、各種体験などのご希望をお知らせください。

※時期や受け入れ先の事情により、ご希望に添えないことがあります。



▲おためし古民家「古荘邸」



▲空き家案内



▲空き家(改修後)の内観



▲季節の野菜を収穫体験



交通費、食費、体験料等は自費になります。宿泊は「古荘邸」(無料)または、市内宿泊施設(宿泊代の半額補助制度有り)をご利用ください。

宇佐市への交通アクセス

高速道路利用の場合

宇佐市内のインターチェンジは5ヶ所あります。

宇佐 院内 安心院
四日市 大分農業文化公園

●福岡I.C		約1時間30分		
●小倉東I.C		約1時間		●宇佐I.C
●別府I.C		約30分		
●大分I.C		約40分		

電車利用の場合

宇佐市内の駅はJR日豊本線の6駅あります。

天津 豊前善光寺 柳ヶ浦
豊前長洲 宇佐 西屋敷

●博多駅		約1時間30分		
●小倉駅		約40分		●柳ヶ浦駅
●別府駅		約30分		
●大分駅		約40分		

(特急利用の場合)

飛行機利用の場合

近隣空港は 大分空港 北九州空港 です。

- 大分空港から
車・空港バス(宇佐・中津方面行き、宇佐駅降車)で約1時間
- 北九州空港から
車で約1時間(JR利用の場合、朽網駅～柳ヶ浦駅で約50分)

●東京から		1時間35分		
●大阪から		1時間5分		●大分空港
●名古屋から		1時間15分		

(搭乗時間)



宇佐市内での移動手段について

宇佐市内での移動手段は基本的に自家用車などになっており、宇佐に住むほとんどの人が自家用車などを所有しています。普段の生活圏にも依りますが、お車を所有していない方が宇佐で暮らす際には、事前に交通事情などを調べることをお勧めします。



大分交通
<https://www.oitakotsu.co.jp/bus/rosen/>
◀大分交通ウェブサイト路線図案内



物件多数!「空き家バンク」

地域活性化や定住促進を図るために、市内にある空き家や土地の情報を紹介します。
空き家等の情報はWEBページ「宇佐市移住安心ガイド」で検索!



宇佐市移住安心ガイド
空き家バンク検索ページ

空き家バンク利用手順

- ①空き家バンク利用登録申請を行う。(申請書、誓約書、免許証のコピー等)
- ②登録完了後に物件を内見する。
- ③内見し交渉希望の場合は、お住まいの地域の市区町村民税の「滞納のない証明書」を提出。
- ④所有者の方と直接交渉開始。交渉結果を宇佐市へご報告下さい。

宇佐市ふるさと回帰支援センター

宇佐市ふるさと回帰支援センターでは、空き家のご案内や移住についてのご相談などをお受けしています。
お気軽にお問合せください。
●TEL.0978-27-8172 ●メール furusato06@city.usa.lg.jp

宇佐市ふるさと回帰支援センターはこんなことやってます!

- 空き家の案内
- 移住についてのご相談
- 移住フェア(東京、大阪、福岡)の参加
- 移住体験ツアー